

ひかりのこ

11月園便り

認定こども園
聖ミエル幼稚園
2023年10月25日

月主題：深まる

「ミカエルのお父様、お母様に支えられて」

9月24日(日)、教会のバザーとともに、聖ミカエル幼稚園の保護者有志が、力を合わせ、「幼稚園バザー」が行われました。

有志と言っても、話し合い、準備、当日の売り子さんすべてを合わせると、たくさんのご家庭が協力してくださいました。当日は、晴天となり、子どもたちも、大人も、おいしいものを食べ、楽しいゲームをし、とても豊かなひと時となりました。

また、現在は、子どもたちの生活発表会に向け、衣装づくりのご協力を保護者の皆様をお願いしたところ、たくさんのお母様方から、お声をいただきました。お仕事をしている方、していない方関係なくです。本当に感謝です。

私は、息子の結婚式で出席できませんでしたが、9月9日には、父の会が開かれ、子どもたちのために、お父様方が、園舎の整備をして下さいました。本当に嬉しい限りです。

私たち職員にとって、子どもたちはもちろん宝物ですが、お父様、お母様も本当に宝物です。お仕事を下さるだけでなく、そのお気持ちが嬉しいのです。お支えがある、ということは職員一同、とっても勇気が湧いてきます。

そういえば、私も公立の中学校で担任をしながら、子育てをしていましたが、保育園や、小学校や、学童保育や、剣道会で、自分のできることで協力していたなあ、と思い出します。そこでいろいろなお友達ができたことも、私自身の収穫になった、と感じています。

最近では、在園児の保護者、卒園した保護者が、幼稚園の職員として、働いてくださいます。ミカエル幼稚園をよくわかってくださり、手伝ってくださることに、本当に感謝です。

園長室では、隣の「絵本の部屋」から聞こえてくる、お母様方

の楽しそうなお話の声をよく耳にします。これも素敵なことです。どうぞ皆様、ずっとつながっててください。卒園しても、いつでも、帰ってきてくださいね。

園長 渡部 良子

キリスト教保育

「来る朝ごとに (聖歌15番)」

「夕べがあり、朝があった」(創世記1章5節)

ユダヤ教、キリスト教、イスラム教を聖典とする旧約聖書の世界観では、一日は夕べ(日没)から始まると考えられています。夕べとは闇の中で混沌とした時間であり、電気を使わない古代の人間にとって、自分たちの自由の効かない神の支配する時と考えられていました。光を創り出し、世界を創造した神様を中心にした時の流れです。

近年の脳科学では、眠っている間に人間の脳は前日の情報を整理したり、不要な情報を取り除く作業をしていることがわかっているそうです。新たな朝を迎える時に前の日まで悶々と考えていた問題が、翌朝スッキリと解決できる方法を閃いたりするのもこの脳の働きが関係しているそうです。

私たちは、自分が起きて自分の思い通りに動いている時間を基準に一日の始まりと終わりを考えます。でも、体を休める夜の時間もまた同じ位大切な時間、神さまが私たちの成長を助けてくれる時間です。子ども達の成長にも夜の睡眠は欠かせません。明日も新しい朝の光を浴びて元気に目を覚まし、昨日よりも少し成長した姿でみんなとの時間を過ごすことができますように。

チャプレン 司祭 上平 更